



TOGAKU PRESS

TOGAKU生の活躍を
応援するマガジン

先輩たちの

卒論が知りたい!

世界や社会を肌で感じながら
学びを深めた先輩たちの
卒論テーマを大公開!



Congratulations!

2019年度 卒業の1日
オンライン授業について

連載 学生 PR スタッフの活躍レポート

“東京から世界へ羽ばたく”

藤原 雄希さん
(国際キャリアプログラム(ICP)2年)
詳しくはP.12へ

クラシックバレエ

インターネット広告

日本語と英語の違い

コーヒーチエーンと国際協力

LGBT

感情 スポーツと

キャラクターくじ



学生の個性が伸びる
TOGAKUだから、
卒業論文のテーマも
バラエティ豊富!

先輩たちの

卒論が知りたい!

ここに並ぶのは、先輩の卒論テーマの一例。4年間の学びをベースに、自身の興味や経験を織り交ぜて研究を深めたことが伝わります。次ページからは、学部ごとに詳しくご紹介!

手洗いと感染症予防

「悪役」の魅力を経済分析

児童英語教育

×

パラリンピック

たい焼きのビジネス

環境金融

犯罪と心理に関する研究

首都直下地震に対する意識調査

国際社会が抱える課題に、独自の視点で切り込んだ論文が多数!

国際社会で豊かに生きるための知識や、言語について研究してきたグローバル・コミュニケーション学部の学生たち。その学びを存分に反映した卒論が多く見られました。たとえば、人気カフェのコーヒーと途上国支援、環境問題、LGBT、「手洗いの習慣がないタイで子どもの命を守るには?」といったグローバルな課題に挑んだ学生のほか、英語と日本語の比較や文学作品の研究も。「子どもの頃から英語を学ぶことが共生社会の実現につながる」と説いた学生もいました。

CHECK

2019年度 グローバル・コミュニケーション学部 優秀論文のテーマをチェック!

- 日本におけるクラシックバレエ団の課題 ～海外バレエ団と比較して～
- カズオ・イシグロ作品にみられる『ホームレス』性をめぐる考察
- “I” as “You,” Shift of Self in Japanese Pronouns
- “自分”を用いた主語指向性の言語転移についての考察
- コーヒーバリューチェーン強化プロジェクトにおける国際協力の関りについて
—ルワンダからの提案—
- 多重知能理論を生かしたグローバル時代の英語指導 —学習指導要領を考えながら—
- 我が国の環境金融の実態と課題 —環境先進国ドイツと我が国の比較分析を中心に—
- タイにおける水の衛生事情 ～手洗いによる感染症予防～
- LGBTの境遇とそれに対する日本の取り組み
- パラリンピックをテーマとした小学校英語教育 外国語と共に人権問題を考えよう
- Kato Pleasure Group

最優秀論文受賞!



山崎 紗代子さん
(グローバル・コミュニケーション学科)

PICK UP

自身のバレエ経験と、グローバルな学びを織り交ぜた研究

論 題

日本におけるクラシックバレエ団の課題 ～海外バレエ団と比較して～

幼い頃からクラシックバレエを習い、オーストラリアにバレエ留学した後、本学に入学した山崎さん。卒論では、そんな自身の体験と学部での学びを織り交ぜ、「世界と比較した日本のバレエ団の課題」を考察しました。日本では現状、バレエダンサーが職業として成り立っていないことを課題に挙げ、その理由を検証。今後は「文化としてのバレエ」だけでなく、ビジネス視点も取り入れて「アーツマネジメント」することが重要だと結論付けました。

3歳からクラシックバレエを始め、国内外のコンクールで多数の受賞歴を持つ山崎さん



PICK UP

留学したからこそ気づいた「日本語の不思議」をテーマに

最優秀発表賞・
学生が選ぶ発表賞受賞!

論 題

“I” as “You,” Shift of Self in Japanese Pronouns

ICP3期生として、アメリカのユタバレー大学に学部留学した経験を持つ さん。留学先で現地の友人と話している時、日本語の不思議さに気づいた体験をもとに、グローバルな視点で日本語を研究。日本語の「自分」が、一人称“I”はもちろん、二人称“You”や三人称“Self”としても使われる理由を探求しました。そして、そこには「日本の文化的背景」や「日本語特有の文法」が影響しているのではないかと考察する論文をまとめました。



さん
(英語コミュニケーション学科)

留学中の会話は100%英語。だからこそ、改めて日本語を見つめ直す機会にもなった

「人間」の感情や行動について 自分なりの視点で研究

心理や身体、スポーツ、地域社会など、「人間」について幅広く学んできた人間科学部の学生たち。総合的な学びの中から自分の興味ある分野を深め、卒論を書き上げました。たとえば、「スポーツの試合中に感じる怒りと、日常の怒りにはどんな違いがあるのか?」と



いった研究から、「首都直下地震に対して地域社会はどう対策すべきか」といったことまで、テーマはさまざま。自分なりに「人間」を研究・考察しました。

CHECK

2019年度 人間科学部 優秀論文のテーマをチェック!

- 幼児前期の電子機器接触と言語発達の関係
- スポーツと日常の怒りについて～テキストマイニング分析を用いて～
- 凶器と注意に関する研究
- 気温と犯罪の関係性
- 病的賭博者の偏った認知についての調査研究
- 首都直下地震に対する横浜市の取り組みと横浜市民の意識
- 大学生における自己認知と自己像の関連 ―エゴグラムとバウムテストによる検討―
- 文章と映像における感情評価の相違
―オンラインカウンセリングの今後の展望について―
- 一人っ子と兄弟っ子における人間関係の差異 ※ゼミ論文

PICK UP

ギャンブル依存症を研究 今後は大学院で学びを深化

論 題

病的賭博者の偏った認知についての調査研究

「公認心理師になって病的賭博者(ギャンブル依存症)の支援に関わりたい」という明確な目標のもと、心理に関する学びを深めてきた酒井さん。卒論のテーマも、

その目標に通ずるもの。卒論を書くにあたっては、専門クリニックに協力を仰いで患者へのアンケート調査を実施。調査結果を分析・考察し、「ギャンブルがやめられ

ない心理」をひも解きました。

酒井さんは、この分野の学びを深めるために田園調布学園大学の大学院に進学。公認心理師資格の取得を目指します。



酒井 裕明さん
(人間科学科)

日本は病的賭博者への支援が少なく、カジノ法案成立に危機感を覚えるという酒井さん



現代経営学部

これまでの学びを活かして 新鮮な着眼点でビジネスを考察

都心キャンパスの立地を活かし、生きたビジネスを肌で感じながら学んできた現代経営学部の学生たち。授業を通じて「旬なビジネス」に触れてきた成果もあり、卒論も新鮮な着眼点のテーマが豊富でした。たとえば、たい焼きビジネスの今後を考察したものや、キャラクターくじの「箱買い」の是非を問うもの、さらには映画やアニメの「悪役」に関する研究も。身近なのに新しさのある研究テーマが揃いました。

CHECK

2019年度 現代経営学部 優秀論文のテーマをチェック!

- インターネット広告とアドブロック市場における消費者行動について
- 日本の軽食市場に関する研究
- 消費者行動から見るオムニチャネルの現状とこれから
- 現在の日本企業とLGBT
- 映像コンテンツにおける悪役の魅力とは
―令和は悪魔がほほ笑む時代か―
- キャラクターくじのロット予約について
- ビールの消費シーンと嗜好の関連性について



PICK UP

将来の仕事を見据えて ネット広告をテーマに

論 題

インターネット広告とアドブロック市場に おける消費者行動について

卒論のテーマを決める時点で、インターネット広告職への内定が決まっていた小池さん。「将来に活かすために」と、インターネット広告に対するアドブロックを研究テーマに選びました。論文を書くにあたっては、若者へのアンケート&インタビューを行い、インターネット広告に対する意識や、アドブロックの利用率などを徹底調査。広告が「ウザい」と感じられてしまう理由は何か、今後はどのように改善していくべきかといった考察を行いました。

最優秀論文賞!

小池 祐矢さん
(現代経営学科)





Congratulations!

2019年度 卒業の1日



式典は中止、少人数で 大学・大学院生の門出を祝福

3/20(祝)、大学および大学院の学位記授与式・学長賞授与式を行いました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、体育館での式典は中止に。人の密集を避ける、マスク着用、手指消毒などの配慮を行った上で門出を祝いました。

当日はゼミごとに各教室に集まり、小人数・短時間で担当教員から学位記を授与。また、成績優秀者への学長賞授与式も縮小して行われました。学長賞の受賞者は右の一覧の通りです。



新型コロナウイルス対策として
ゼミごとに少人数・短時間で学位記を授与



学長賞

受賞者一覧

- 山崎 紗子(グローバル・コミュニケーション学部)
- 長谷川 真子(グローバル・コミュニケーション学部)
- 伊藤 樹應(グローバル・コミュニケーション学部)
- 本川 由佳(グローバル・コミュニケーション学部)
- 徳宿 彩香(グローバル・コミュニケーション学部)
- 柴田 大輝(人間科学部)
- 長島 未佳(人間科学部)
- 鈴木 優香(人間科学部)
- 國分 望生(人間科学部)
- 庄司 海(人間科学部)
- 北村 愛里(現代経営学部)
- 小野寺 美果(現代経営学部)
- 西谷 悠(現代経営学部)
- 松山 隼人(現代経営学部)
- 稲木 紗瑛果(現代経営学部)



TOGAKUの

オンライン授業の今

新型コロナウイルスの流行により、自宅待機が続く中、本学でも5/1からオンライン授業がスタート。
学生たちの履修率、出席率は非常に高く、順調な滑り出しを見せています。
そんな本学の最新オンライン事情や、便利な活用術をご紹介します。



学外からもオンラインで使えるプラットフォームとツールを用意

学びのプラットフォーム
TG-Navi



PC・スマホ対応の学生ポータルサイトで
自宅待機中も学生生活をサポート！

講義予定・休講情報・履修登録・先生や事務からの連絡事項など、キャンパスライフにまつわるさまざまな情報をオンライン上で確認できるTG-Navi。オンライン授業のスケジュールや課題内容もここにアップされるので、毎朝チェックを忘れずに。PC・スマホのいずれからもアクセスできます。



PCでも！



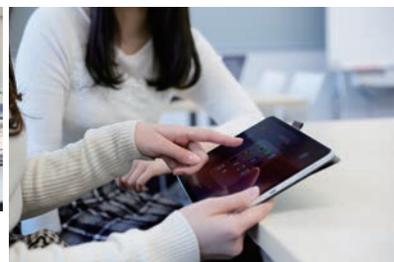
スマホでも！

学びのツール
Office365®



Officeアプリケーションが無料で使えて
オンライン授業でも大活躍！

本学では、全学生と教職員向けにMicrosoft社のOffice365®を導入。レポートや資料作成に役立つWordやExcel、PowerPoint、Outlook（メールアプリ）やOneDrive（クラウドストレージ）などが無料で利用できます。さらに、オンラインでのコミュニケーションに欠かせないTeams（チーム内チャットやデータ共有ができるツール）も使用可能。PCはもちろん、スマートフォンアプリも使用でき、学内外を問わずいつでもどこでもアクセスできるため、今回のオンライン授業でも大いに活用されています。





新しい
学びのカタチに
挑戦!



在学生はどうしてる?

オンライン授業

Q&A

こんな時、
周りのみんなは
どうしてる?



Q 自宅で勉強する
コツが知りたいです。

A 自分なりのリフレッシュ方法
を見つけて!

学生の声

集中力を保つには、適度に気分転換を挟むのがコツ。友達と通話したり、紅茶を飲んだり、アロマを炊いたり、シャワーを浴びたりして、リフレッシュしながら勉強するとはかどります。(グローバル・コミュニケーション学科2年/K.Oさん)

Tips

入構制限中、東洋学園大学図書館では郵送貸出も実施!(在学生・教職員限定) 期間限定なので図書館HPで確認を(<http://www.lib.tyg.jp/guide/covid-19.html#yuso>)

Q オンライン授業はスマホで受講できますか?

A スマホでも受講可能。
PCがあるとさらに便利!



学生の声

私はスマホとPCを併用しています。TeamsやZoom (Web会議システム)を使う授業では、スマホでそれらのアプリを起動しておき、資料などはPCの大きな画面で見ることが多いです。(英語コミュニケーション学科4年/M.Sさん)

Q オンライン授業ってどんな内容?

A 現状で多いのは
「課題提示方式」です。

学生の声

先生から送られてきた動画や資料などを読み、指定期間内に課題を提出する授業が多いです。(現代経営学科4年/Y.Nさん)

Tips

Office365®を使う授業が多い、との声が多い。ゼミや少人数授業ではTeamsやZoomを使った双方向性の授業を行うところも。

Q プリンターは必要?

A マストではなく、必要に応じて
コンビニを活用しても。

学生の声

今のところ、まだプリンターを使う機会ははありません。友達がコンビニのプリンターを使っていました。(グローバル・コミュニケーション学科3年/C.Aさん)

Tips

授業によって資料印刷の必要性は異なる様子。実際に「コンビニで印刷した」という声も。

Q 用意しておくといいものは?

A イヤホンがあると集中力アップ!



学生の声

ワイヤレスイヤホンを使っています。イヤホンをしたほうが集中できる気がします。(グローバル・コミュニケーション学科2年/F.Kさん)

Tips

スマホをメイン使用する場合、ワイヤレスキーボードがあるとレポート作成などに便利。また、スマホスタンドもあって快適です。

Q 大学からのお知らせの
チェック方法は?

A TG-Naviとメールで確認を。



学生の声

毎朝、TG-NaviとOutlook (メール)を開く習慣を付けています。TG-Naviは、オンライン授業の予定をチェックできるのはもちろん、課題提出、成績確認などもできて便利!(現代経営学科3年/M.Kさん)

スマホのメール通知をオン&毎日、大学のホームページを確認しています。(グローバル・コミュニケーション学科2年/Y.Fさん)

Q 新生ですが、
友達を作れるか不安です…。

A 通学できるようになったら、
クラスの授業を大切に!

学生の声

初めての大学生活で、このような状況になってしまい、本当に不安でいっぱいだと思います。でも、スタートラインはみんな同じだから、心配しすぎないで。大学に足を運べるようになったら、まずはクラスの授業を大切に。きっとすぐに友達ができるはず!(現代経営学科4年/A.Nさん)

**Teamsを
先行導入した
木川ゼミに聞く!**

昨年度秋学期からTeamsを導入
学生からは「すぐに慣れた」との声も!



現代経営学部の「経営戦略とイノベーション・マネジメントゼミ」(木川大輔専任講師)では、周りに先駆けて昨年の秋から3年生のゼミ活動にMicrosoft社のTeamsを導入。木川先生によれば、「東京2020大会を見据えてテレワークが推奨される中、ゼミ活動にオンラインを取り入れることで、日本の新しい働き方に触れる機会を作ろうと考えた」とのこと。導入から半年ほどが経ち、学生たちは上手に活用しているようです。

グループごとにプロジェクトの
進捗を共有したり、議論を
する際に活用しています(日下さん)

ゼミ関連の情報共有や、
オンライン飲み会などの
交流にも使っています(山本さん)

プライベートで自主ゼミや
会議をしたことも。
ファイル共有にも便利です(小田さん)

TOGAKU NEWS

学生たちの活躍や、学校からのお知らせなど
キャンパスライフにまつわるニュースをお届け！

新入生

682名の新入生が入学！ 旦祐介学長より歓迎のメッセージ

今年度の入学式は、新型コロナウイルスの影響により中止となりましたが、682名の新入生が入学しました。旦祐介学長より、お祝いのメッセージをお届けします。

「新入生のみなさん、保護者・ご家族の皆様、ご入学おめでとうございます。本年度は新型コロナウイルス対策のため入学式ができませんが、東洋学園大学教職員を代表して、みなさん一人ひとりを心から歓迎いたします。パンデミックのこの現代においてこそ、グローバル・シティズンとして外の世界に目を向けていきましょう。そして大学という新しい学びの場で、自分から進んで興味を持って新しいことを学び、脳が活性化して元氣も湧いてくる“Aha! Moment”（アハ効果）を体験してください」

ホームページでは祝辞の全文を公開していますので、併せてご覧ください。



就活サポート

キャリアセンターがオンラインで就活支援

新型コロナウイルスの影響により、学内外の就活イベントが中止になっている昨今ですが、企業は採用活動を進めています。

キャリアセンターでは、在学生向けホームページにて対策講座の動画を配信（期間限定）。さらに、メールマガジンでは、増加しつつある「動画面接」の対策や、内定取り消しの連絡が

あった場合の対処法などを発信しました。

また4月からは就職活動で選考段階にある学生に向けて、履歴書・エントリーシートの添削やオンライン面接練習を期間限定で行っています。

※要事前申し込み。詳しくはキャリアセンターのホームページ（在学生限定）をご確認ください。



東洋学園大学学長
旦 祐介

学長の祝辞全文は
こちらをチェック！



学事日程

新型コロナウイルスの影響で 春学期の学事日程が変更

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、本学では春学期の授業開始が5/1（金）からに変更されました。大学の入構制限や授業期間等の最新情報は大学ホームページ等で随時お知らせしていますので、在学生は定期的にチェックしてください。

東洋学園大学 www.tyg.jp

学部長賞

資格取得や大会での活躍を称え 学部長賞を授与

本学では、資格試験や大会等で優秀な成績を収めた学生に学部長賞を授与しています。

2019年度秋学期は、合格率15.6%の難関「宅地建物取引士資格試験(2018年10/21実施)」の合格者や、1年生(当時)で「国内旅行業務取扱管理者試験」に合格した学生、ポッチャ大会で3位入賞を果たした「TOGAKUパラスポーツ」などが受賞しました。



学部長優秀賞

- 心理学検定1級合格：長島 美佳、多東 樹(ともに人間科学部)
- 心理学検定2級合格：竹内 景哉、若井 裕一、佐藤 恵美、関川 唯奈、三浦 のどか、加藤 幸奈、前島 一輝、森 太聖(すべて人間科学部)
- 宅地建物取引士資格試験合格：江川 海斗(人間科学部)



学部長優秀賞

- 国内旅行業務取扱管理者試験合格：
常住 理沙(グローバル・コミュニケーション学部)



学部長優秀賞

- メンタルヘルス・マネジメント検定II種試験合格：
井上 奈保(人間科学部)
- 心理学検定2級合格：金子 詩歩(人間科学部)



学部長奨励賞

- 第20回東京都障害者スポーツ大会 ポッチャ競技
TOGAKUパラスポーツ(学生団体)

英語コミュニケーション学科

教育実習の活動内容を報告 後輩の前で模擬授業&アドバイスも

昨年12月、教職課程を履修する4年生6名による教育実習の報告会が行われました。報告会の後には、これから教育実習に臨む後輩たちに向けて教育実習の模擬授業を実施。見やすい板書の方法や、実際の授業で困ったことなど、実践的なアドバイスも伝授しました。後輩たちは真剣な表情で聞き入り、質疑応答も活発に行われました。



JICAの
本部も訪問
しました!



グローバル・コミュニケーション学科

JICAとの関わりを通じて 平和構築や国際協力について考える

昨年末、グローバル・コミュニケーション学科の3年次科目「平和構築」(井上実佳准教授)にて、JICAとのコラボ授業を開催。JICAの平和構築・復興支援室長である坂根宏治氏を招いてお話を伺ったほか、JICA本部を訪問してディスカッションも実施。学生たちにとっては、平和構築や国際協力を「自分事」として捉え、真剣に考える機会になったようです。





最優秀賞に
輝きました!



現代経営学科

**“動く家”トレーラーハウスが
社会問題の救世主になる!?**

現代経営学部「新商品開発ゼミ」(安藤拓生専任講師)では、「“動く家”ともいわれるトレーラーハウスで、社会問題を解決する」ことを目的に、新商品を開発・提案するプロジェクトを実施。今年1月には、企業の方々を審査員に招いて最終発表が行われ、「救急箱トレーラーハウス」や「移動式美容室」、「水上トレーラーハウス」などのアイデアを発表しました。

現代経営学科

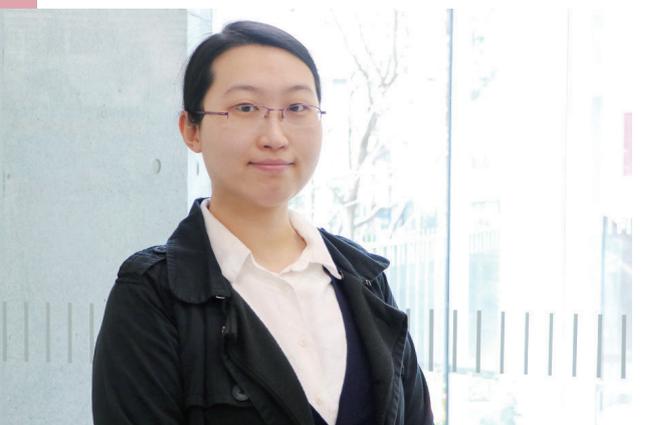
**「キャッシュレス決済サービス」の
普及をテーマに他大学と合同コンペ**

現代経営学部「経営戦略とイノベーション・マネジメントゼミ」(木川大輔専任講師)では、拓殖大学商学部と共同で「キャッシュレス決済サービス」を普及させるためのアイデア提案プロジェクトを行ってきました。今年1月には、現役のコンサルタントを審査員に招いて合同コンペを実施。PayPayで球場内飲食店の混雑を解消する新サービスを提案した本学のチームが最優秀賞を受賞しました。

大学院

**本学の大学院から2名の
「博士課程後期課程」合格者が誕生**

本学大学院・現代経営研究科より、2名が博士課程後期課程に合格。修士課程2年の費一桐さん(写真)は、中国の大学を卒業後、日本語学校を経て本学大学院へ進学。今回、立命館大学大学院経営学研究科・企業経営専攻(博士課程後期)に合格し、デザインマネジメントに関する研究を深める予定です。また、本学大学院修了後、研究生として在籍中だった劉思楊さんは、帝京大学大学院経済学研究科博士・後期課程に合格しました。



人間科学科

**専門分野の学びをさらに深めたい!
人間科学科の2名が大学院に進学**

4ページで登場した酒井裕明さんに加え、同じく人間科学科の大河戸和将さんも大学院へ進学。「記憶と行動の関わり」について学ぶため、筑波大学大学院人間総合科学研究科感性認知脳科学専攻に進学しました。大学時代から勉強熱心で、「専門分野の学術論文を読むために英語力が必要」と、「ALPS(英語特別選抜クラス)」にも入っていた大河戸さん。今後の活躍が期待されます。

短期留学プログラム

2020年度夏の短期留学プログラムが中止に

世界各地における新型コロナウイルスの急激な感染拡大による国境封鎖や入国・出国制限、留学先の大学の休業措置、フライト減便といったさまざまな状況を鑑みて、国際交流センターによる2020年度夏の短期留学プログラム(オーストラリア・イギリス・アメリカ・韓国・カンボジア)が中止となりました。楽しみにしていた学生の皆さんを思うと心が痛みますが、ご理解のほどお願い申し上げます。

TOGAKU SPORTS

2020年5月現在、新型コロナウイルス感染症が大学スポーツ界にも甚大な影響を及ぼしており、大会の延期、中止が余儀なくされています。
そんな中、本学を代表するクラブ・サークルの活動状況取材しました。

男女テニス部

新進戦で山田選手がベスト16！ リーグ戦への思いを胸に一致団結

本学テニス部は、男子・女子とも関東学生テニスリーグでの3部優勝・2部昇格を目標に活動中。今年2月の「2019年度関東学生新進テニス選手権大会」では、女子シングルの山田恵璃選手(現4年)がベスト16入り、女子ダブルスでは山田選手・羽柴瑠夏選手(現3年)のペアが本戦に進出しました。

5月現在、関東学生テニストーナメント大会の延期が決定。外出自粛要請を受け、部員たちはランニングや自重トレーニング(自分の体重を負荷にして行うトレーニング)などの自主練習に励んでいます。「緊急事態が起きてテニスが全くできなく

なり、普段テニスができていることが当たり前ではなかったと気付きました。部活が再開したら、まずはテニスができることに改めて感謝したいと思います。今のところ大会などは中止ではなく延期なので、モチベーションを保ち、大会に向けて部員全員でまたイチから練習、トレーニングに励みたいです。そして自粛前よりもより一層強くなって、大会やリーグ戦に臨んでいきたいと思います(男子主将・土屋薫平選手/4年)」

「新型コロナウイルスの影響でリーグ戦や4年生の引退までの期間が短くなってしまいましたが、短いからこそ集中して部



山田選手

員全員で団結し、リーグ戦まで突き進んでいきたいと思います(女子主将・渡部亜耶乃選手/4年)」

■公式戦の最新情報はこちら

【関東学生テニス連盟】

<http://kantotennisgakuren.r-cms.jp>

硬式野球部

緊急事態をチャンスに変え 選手主体のチームに成長中!

東京新大学野球連盟2部リーグに所属する硬式野球部。残念ながら2020年の春季リーグは中止となりましたが、逆境をチャンスに変えるべく選手各自が感染防止に配慮しつつ、今できる環境に合わせて、体力維持や柔軟性向上など各自が自分の課題に取り組み、選手間で練習状況を報告し互いを高めあう「選手主体」

のチームに成長中です。

「外出自粛期間中はリモートでコミュニケーションを取り、コーチと練習メニューを考えながら、日々自主練習に励んでいます。4年生は秋季リーグが最後となるので、悔いの残らないように頑張りたいです(主将・渡邊陸選手/4年)」

■公式戦の最新情報はこちら

【東京新大学野球連盟】

<http://new-tokyo-bbl.com/>

スケート部

夏の大会中止、今できることを

昨年の東インカレで10位に入った戸室梨花奈選手。8月の大会が中止となり、「水に乗れた時にしっかりパフォーマンスができるよう今できることを頑張る」(戸室選手)と、インラインスケート等を活用し、陸上での練習を重ねています。

■公式大会の最新情報はこちら

【日本学生氷上競技連盟】 <http://jacsif.jp>



クリケット留学から帰国

2019年度クリケット男子日本代表強化選手にも選出された富澤望選手。昨年10月から半年間、オーストラリアにクリケット留学し、現地クラブチームの公式戦に出場。投打で活躍し、クリケットの技をさらに磨きました。



一緒に
TOGAKUを
盛り上げよう!

連載

学内外に
TOGAKUを
広める!



TOGAKUを盛り上げるサポーター! /

学生PRスタッフの活躍レポート

学生目線で
大学のことを
発信!

在学生によるTOGAKUの広報チーム、学生PRスタッフ。
どんな人がいるの? 活動内容は? 学生発の企画や活動に注目!

学生生活が
もっと充実する
ためのサポート



Vol.
1

こんにちは! 学生PRスタッフです!

SNS、イベント、アンケート調査など 学生目線でTOGAKUを学内外に発信中!

「学生PRスタッフ」とは、在学生有志による東洋学園大学の広報チームです。学生の立場から学内外の人にもっと大学を知ってもらい、好きになってもらうための方法を考え、広報室の職員と連携しながら活動しています。

主な活動は、在学生による写真コンテストなど学内イベントの企画・運営やHP用の写真撮影、中高生向けの公募広告賞「宣伝会議賞」の作品選考など。在学生の意識調査アンケートも行い、成人式費用に関する調査結果が昨年5月に「めざましテレビ」で紹介されました! さらに、学内イベントを告知する校内放送も学生PRスタッフのアイデアから実現。メンバーが交代でアナウンスを担当しています。



学園祭で写真コンテストの入賞作品を発表。



写真コンテストは、応募作品を展示し、学内投票でグランプリを決める仕組み。入賞作には豪華賞品も用意された。

写真コンテストの入賞作品も。 公式インスタグラムをチェック!

学生PRスタッフの公式インスタでは、メンバーが撮影したキャンパスライフの写真を公開中! さらに、建学の精神「自強不息(じきょうやすまず)」にちなんで在学生の「日々頑張っている様子」をテーマにした写真コンテストの応募作品も紹介しています。ぜひチェックしてください。今後も学生PRスタッフ発の企画をどんどん実現させて、大学を盛り上げたいと思っています!

→ @toyo_gakuen_univ



学生PRスタッフの活動に興味がある人は、koho@of.tyg.jp (広報室)まで!

今号の表紙学生

ICPの学部留学に挑戦予定! 本学初、文科省の留学支援制度にも選出

ICPを履修する藤原さんは、秋学期からアメリカの大学に学部留学予定。厳正な選考を経て、文部科学省の「トビタテ! 留学JAPAN日本代表プ

ログラム」にも選出されました。同制度の派遣留学生に選出されると、奨学金などの支援が受けられます。「日本の英語教育を変えるという夢

に向けて、留学中は現地の教育現場でのインターンシップにも挑戦したいです」と藤原さん。今から意気込んでいます!



藤原 雄希さん
(国際キャリアプログラム(ICP)/英語コミュニケーション学科2年)

